

地域・社会貢献計画書

令和 8 年 月 日

(あて先) 京都市長

氏名 京都市長 松井 孝治
住所 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地

京都市中規模小売店舗設置指導要綱の手引に基づき、下記のとおり提出します。

記

店 舗 名 称：(仮称) 大垣書店ウイングス京都店
店舗所在地：京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262

1 地域・社会貢献に対する取組方針

「地域に必要とされる書店でありつづけよう」を理念に、本との出会いを核として全世代が滞在・学び・交流できる公共性を備えた書店を運営します。誰もが集う「まちの居場所」として、賑わい・地域経済・子育て支援・安心安全を柱に、中京区および京都市の地域コミュニティの活性化に継続的に貢献します。

2 地域・社会貢献の取組内容（令和 8 年 10 月 1 日～ 10 年 9 月 30 日分）

項目	細目	具体的な内容	実施時期	資料
1. 地域づくり、まちづくり	(2) 賑わいづくり、交流促進、地域活性化	・地域の祭りや行事へ積極的に参加し、コミュニケーションを深めます。 ・地域の行事に合わせた施設の利活用について、柔軟に対応します。	開店日 ～2 年	解説資料 #1
	(3) 地域や京都市政に関する情報発信、啓発活動への協力	・チラシやポスターの設置、啓蒙イベントや体験会の実施など多角的に対応します。 ・認知向上の施策について、協働して企画提案します。	開店日 ～2 年	解説資料 #2
2. 地域経済活性化	(1) 商店街や商業者等との連携	・施設内に POPUP スペースを設けチャレンジしやすい環境を整備します。 ・京都市内事業者のテナント誘致や協業に取り組みます。	開店日 ～2 年	解説資料 #3

(第3号様式)

5. 子育て 福祉	(1)誰もが利 用しやすい店 舗づくり	・世代を問わず利用できるデザインや環境 を持つ施設を作ります。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #4
	(2)子育て、 家庭教育支援 の実施	・子育て世代だからこそ必要とされるサー ビスや機能の充実を図ります。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #5
	(3)教育機関 への協力	・世代を問わず学びや体験ができる多様な学 習機会を創出、参加できる環境を整えま す。 ・近隣の教育機関や大学と連携し、学ぶ機 会、教える機会を創出します。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #6
	(5)障害者、 高齢者、母子 家庭の母等の 雇用の促進及 び労働環境 の整備	・障害者雇用の新たな仕組みの確立に向け て多様な事業者と協働・研究します。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #7
6. 安心安 全	(1)安全なま ちづくり運動 への協力等	・子ども110番の店への参加。 ・市や地域との防災協定の締結をめざしま す。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #8
	(2)災害発生 時における対 応、協力	・行政と協力体制を構築し、避難場所の提 供など災害時の対応に備えます。	開店日 ～2年	解 説 資 料 #9

3 地域・社会貢献担当窓口

- (1) 名称 株式会社 大垣書店
- (2) 部署・担当者名 大垣 守可
- (3) 電話番号 075 - 468 - 1800
- (4) Eメール moriyoshi@books-ogaki.co.jp

地域・社会貢献の取組内容に関する補足説明資料

店舗名称（仮称）大垣書店ウィングス京都店

店舗所在地 京都市中京区東洞院通六角下る 御射山町262

作成日 令和8年5月22日

作成者 株式会社大垣書店 大垣 守可

本資料は、「地域・社会貢献計画書（第3号様式）」の「2 地域・社会貢献の取組内容」に記載した各取組について、その具体的な内容および実施に向けた検討・準備の状況を補足してご説明するものです。記載は、計画書の細目の順序に従います。

1. 地域づくり、まちづくり / 賑わいづくり、交流促進、地域活性化

- ・ 日彰自治連合会と地域連携を協議中（御射山公園のイベント・祭り、高倉小学校との連携）
- ・ ウィングス京都との共催イベントを運営の柱に位置づけ
- ・ 出版系イベント・季節催事の継続開催と、イベントスペースの柔軟な活用

当店では開業に先立ち、地域の賑わいづくり・交流促進・地域活性化に向けて、地元自治組織や近隣施設との協議を進めております。

日彰自治連合会との会合を行い、地域連携による賑わいづくり・交流促進・地域活性化についてご相談を進めており、ウィングス京都との協働にとどまらない幅広い連携を協議しています。具体的には、御射山公園を活用したまちのイベント・祭りへの協力および実施協力体制の構築や、隣接する高倉小学校の児童との連携（校長先生に協力をご相談し、前向きなご回答をいただいています）について検討を進めています。

また、ウィングス京都との共催イベントを運営の柱に位置づけ、開業前から京都市（公益財団法人京都市男女共同参画推進協会）と連携した催事を企画してまいります。開業時には、作家トーク、絵本作家ワークショップ、編集者対談等の出版系イベントを集中的に実施し、以降も地域の行事や季節の催事に合わせて継続的に開催します。さらに、季節フェアや月替わりの催事棚など、地域の祭事・歳時記に連動した売場・催事を定常的に運用するとともに、滞在型書店という施設特性を活かし、地域団体や行政の催事に合わせて館内のイベントスペースを柔軟に活用してまいります。

2. 地域づくり、まちづくり / 地域や京都市政に関する情報発信、啓発活動への協力

- ・ ウィングス京都のチラシ・ポスター等を引き続き当施設にも設置
- ・ 本を起点とした啓発イベント、および連動するワークショップ・体験会の実施

ウィングス京都でこれまで展開されているチラシ・ポスター等につきましては、引き続き当施設にも設置し、情報発信に協力してまいります。

加えて、書籍を数多く取り扱う書店としての特性を活かし、本を起点とした啓発イベントの展開や、これと連動したワークショップ・体験会の実施を予定しています。ウィングス京都が有する社会的意義およびインフラとしての機能と相互に連携し、一体的な施設体験を提供してまいります。

3. 地域経済活性化 / 商店街や商業者等との連携

- ・ 館内に複数のイベント 会場・ポップアップスペースを整備し、年間を通じた物販・催事を展開
- ・ 京都市内事業者（飲食店を中心に）のテナント誘致は完了済み、催事でのお声がけも計画

館内には複数のイベント 会場およびポップアップスペースを整備し、書籍を核とした多様な物販に対応できる柔軟なイベント 施策を、年間を通じて実施してまいります。

京都市内事業者については、主に飲食店を中心に、すでにテナントとしての誘致を完了しております。あわせて、イベント・催事の機会に京都市内事業者へお声がけを行うなど、京都らしいイベントの展開を計画しています。

4. 子育て・福祉 / 誰もが利用しやすい店舗づくり

- ・ 全年齢対象の会員制滞在型書店として設計（5世代の時間帯連鎖を想定）
- ・ 読書・学習・仕事スペースを標準装備し、入場ゲートにより子どもだけでも安心して利用可能

当店は「全年齢対象の会員制滞在型書店」として設計し、子どもから高齢者まで全世代の滞在ニーズに応えることを中核コンセプトに据えています。就業者・子育て世代・学生／若手社会人・小中高生・シニアの5世代が時間帯ごとに利用する「時間帯連鎖」を支える設計とし、利用者数の検証においてもこれを前提としています。

読書・学習・仕事スペース（Wi-Fi・電源・座席品質）は、全年齢の会員価値として標準装備します。平日昼の利用枠ではシニア・主婦／主夫・リモートワーカーの利用を想定するほか、入場ゲートを設けることで、お子さまだけでも安心してご利用いただける環境を整えます。

5. 子育て・福祉 / 子育て、家庭教育支援の実施

- ・ 家族登録・入退館通知・館内飲食チケットにより子育て世代の安心と利便に対応
- ・ テナント 入居予定の成基学園による教育・保護者向け相談会等の展開
- ・ 地域調査に基づく機能設計と、小学生以下の入場無料

子育て世帯向けに、家族登録オプション・入退館通知オプション・館内飲食チケットを用意し、子育て世代の安心と利便に対応します。また、テナントとして入居が決定している成基学園では、未就学児等の教育や保護者向けの教育相談会の実施など、同種の事業における実績を活かした取組を展開されます。

親子で本に触れられる滞在環境を提供するにあたっては、中京区の子育て世帯数・児童数を実地に調査し、放課後・平日昼の「居場所」ニーズに基づいて機能を設計しています（京都市の学童待機児童は0人ですが、退所率等から質的なニーズが残存していることを確認しています）。さらに、小学生以下の入場を無料とする運用により、家計負担を抑えた家族での利用を可能にします。

6. 子育て・福祉 / 教育機関への協力

- ・ 出版社連携・読書学習・大人／シニア向け講座で、全世代の学習機会を創出
- ・ 京都市内の大学・近隣教育機関と土曜講座等を連携（複数大学からお声がけあり、検討中）

出版社連携イベント、読書・学習イベント、大人向け・シニア向け講座を継続的に開催し、全世代が学び・体験できる多様な学習機会を創出します。

京都市内の大学や近隣の教育機関とは、土曜講座の実施などの連携を計画しており、すでに複数の大学からお声がけをいただき、実施方法の検討段階に入っています。京都市内の大学生の動向についても調査を行い、連携（学ぶ機会・教える機会の創出）の対象を把握しています。教員・大学関係者に対しては、「学び直し」や「居場所」としての価値が高いと考えています。

7. 子育て・福祉／障害者、高齢者、母子家庭の母等の雇用の促進及び労働環境の整備

- ・ パートナーである株式会社オリィ研究所の遠隔操作ロボットを導入予定
- ・ 移動が困難な方が自宅・遠隔地から就労（ブックカウンセリング等）し、新たな雇いを創出

本事業のパートナーである株式会社オリィ研究所は、障害のある方や自宅から離れることが難しい方が社会とつながり、雇用を生み出すための遠隔操作ロボットを開発しています。当施設では、同社が製作するロボットの導入が決定しており、これを活用した新たな雇用の創出に取り組みます。

具体的には、移動が困難な高齢者や障害のある方、また自宅を離れにくい母子家庭の方等が、自宅または遠隔地からロボットを操作して就労できる仕組みを目指します。業務内容としては、選書相談（ブックカウンセリング）への対応や、オペレーター一人ひとりの能力を活かした新たな業務の創出を計画しており、オペレーターが持つ可能性を最大限に引き出し、社会とのつながりを生み出していまいります。

8. 安心安全／安全なまちづくり運動への協力等

- ・ 防災拠点としての取組を検討し、安全なまちづくり運動に参加・協力
- ・ 「こども110番の店」に参加
- ・ 防災書籍を活かした出版×イベント連携で地域の防災意識を向上

ウィングス京都は防災拠点として位置づけられており、当店としても同様に、防災拠点としての取組を検討するとともに、安全なまちづくり運動に積極的に参加・協力いたします。お子さまに安心・安全にお過ごしいただける施設とするため、「こども110番の店」への参加にも必ず対応してまいります。

また、書籍を取り扱う書店としての強みを活かし、防災に関する書籍が数多く出版されている状況を踏まえ、災害をテーマとした出版物と関連イベントを定期的に連動させることで、地域の防災意識の向上と、安心・安全なまちづくりの底上げに貢献してまいります。

9. 安心安全／災害発生時における対応、協力

- ・ ウィングス京都（防災拠点）と協力体制を構築し、避難場所の提供等に対応
- ・ 長時間滞在できる空間設計を、災害時にも活用

前項のとおり、ウィングス京都は防災拠点として位置づけられています。当店（大垣書店）のみならず、ウィングス京都に従事される皆様とも緊密な協力体制を構築し、避難場所の提供をはじめとする災害時の対応に備えてまいります。

また、当店は滞在型書店として、利用者が負担を感じることなく長時間滞在できることを目的とした空間設計・体験設計を行っています。災害時においても、こうした施設の特徴が十分に発揮されるものと考えています。